

亀の子クラブ

NPO 法人環境ボランティアサークル 亀の子隊 通信

NO. 263 2023年3月22日号

発行責任 亀の子隊事務局

心地よい風の中で

通算325回目の

西の浜クリーンアップ

2023年3月19日

参加者数 87名

ゴミの総重量 450Kg

キャップの数 358個



前日の雨が上がり、返しの北西風が吹いていたが、日差しがあり、活動にはちょうどよい日となった。

今回の活動には中部実業団駅伝に出場するチームからNTN、愛知製鋼の2チームが参加してくれま



した。陸上部のメンバーに期待し、活動範囲を広げました。というのは、すぐ北側は、堤防だけになり、集合するための車を置く場所もないことからほとんど活動できないところです。今回は、集合場所から開会の旗の位置を少し北にずらしました。



活動が始まると、2チームの選手たちは期待通りにサッサ、サッサと活動をしてくれました。次々とゴミがいっぱいになった袋を旗のところにもってきます。



遠くからゴミでいっぱいになった袋を両手に持ってきてます。驚いたのは、何と4本のタイヤを木の枝を通して運んできたのです。かなり重いと思います。さすがですね。

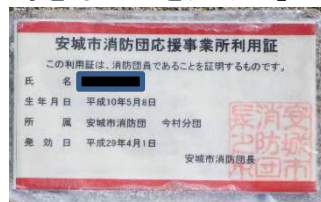
愛知製鋼の監督は終わりのあいさつで来年度も参加したいと言ってくれました。

ほとんど毎月参加してくれているパチンコオー



タさん、そして先月も参加してくれた賛助隊員の「グリーン海事」さんの参加もありました。名古屋や、ホームページを見たと言ってきた豊橋の人もありました。

もっともっと多くの人とつながっていくことが、亀の子隊の「きれいな海を守る心を広げる」という思いを広げることにつながります。



ゴミの中に、「須崎市農協」と書かれたピンクのコンテナがありました。調べると「須崎市」は高知県の海側の街でした。どんな経路で西の浜まで来たのか疑問です。また、安城市の消防団の人のカードがありました。大切なものですから、簡

単に捨てないでしよう。どうしたのでしょうか。

本年度のクリーンアップ活動は、参加者1,166人、ゴミの総重量は4,490Kg、キャップの数は9,223個でした。1年間、参加してくれたみなさん、ありがとうございました。来年度もよろしくお願ひします。

4月の活動は、4月23日(日)です。2023年度第1回目の活動です。みんなで、きれいな海を守りましょう。